

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	専 門 分 野	授 業 の 方 法	講 義
科 目 名	ドラッグストア業務		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	通年	教室名	4校舎502
担 当 教 員	岡崎 美穂	実務経験と その関連資格	登録販売者			
《授業科目における学習内容》						
ドラッグストアにおける様々な事象と対応について基本的な知識を身につけることが目的です						
《成績評価の方法と基準》						
出席・授業態度・テスト・レポート						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教員作成資料						
《授業外における学習方法》						
講義内容の復習						
《履修に当たっての留意点》						
出席を大切にしてください						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	ドラッグストア業界がどのような場所か、全体像を説明できるようになる	教員作成資料	講義内容の復習	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーションと業界の全体像の理解				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	現場で飛び交う専門用語の意味を理解し、自分の言葉で説明できるようになる	教員作成資料	講義内容の復習	
	各コマにおける授業予定	主要専門用語①【売場・商品陳列編】、主要専門用語②【商品・在庫管理編】				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	お客様に信頼される接客接遇の基本(5原則)を理解し、自分の言葉で説明できるようになる	教員作成資料	講義内容の復習	
	各コマにおける授業予定	接客接遇の基本5原則、主要ビジネスマナー①【お辞儀・言葉遣い編】				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	ドラッグストア業界が今どうなっているのか、そして実務実習の現状について深く理解し、自分の言葉で説明できるようになる	教員作成資料	講義内容の復習	
	各コマにおける授業予定	ドラッグストア業界の最新動向、実務実習を成功させるための心構え				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでに学んだ接客接遇やビジネスマナーの知識を活かし、レジ対応・電話対応といった実務を適切に行えるようになること	教員作成資料	講義内容の復習	
	各コマにおける授業予定	実践演習①【レジ対応の基本フロー】、実践演習②【電話対応の基本】				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 売り場演出についての基本的な考え方を理解し、説明できるようになる。売り場の見せ方や商品の配置を工夫し、販売力を高める手法を学ぶ	教員作成資料	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	売れる売り場作りの3原則、基本的な陳列テクニック		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 売り場演出の応用テクニックを理解し、より戦略的にお客様の購買意欲を刺激する方法を説明できるようになる	教員作成資料	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	顧客心理を動かす陳列テクニック、VMD(ビジュアルマーチャンダイジング)の基本		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 季節商品のケア用品に関する基礎的な知識を得て、お客様に説明できるようになる	教員作成資料	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	花粉症の基礎知識とケア用品、症状別ロールプレイング		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 夏に多発する皮膚トラブルの原因と対策を理解し、症状に合った適切なケア用品をお客様に説明できるようになる	教員作成資料	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	夏の3大皮膚トラブルとケア用品、ケーススタディ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 冬場に需要が高まるケア用品に関する基礎知識を習得し、一年を通した季節商品の知識を完成させる	教員作成資料	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	冬の2大トラブル①乾燥対策(保湿剤の種類・成分)、②風邪・インフルエンザ対策(総合感冒薬、予防アプローチ)。ケーススタディ演習		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 健康食品の分類の違いを、自分の言葉で説明できるようになる。主要な成分の知識を使って、お客様の簡単な相談に受け答えができるようになる	教員作成資料	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	保健機能食品の分類(特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品)の理解。代表的な成分とカウンセリングのポイントを学ぶ。専門用語を使ったロールプレイング。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 お客様からのご意見・クレームへの基本的な対応フローを理解し、説明できるようになる。ロールプレイングを通して、お客様の信頼を回復するためのスキルを実践的に身につける	教員作成資料	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	クレーム対応の基本フロー「CRESTの法則」(傾聴・復唱・共感・謝罪・解決・感謝)の理解。シナリオに基づいたロールプレイング。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 これまでの講座内容全体の知識が定着しているかを確認し、実践できるレベルにあることを証明する	教員作成資料	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	総まとめの後半として、知識の最終確認を行う		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 総まとめ(ミニテスト)	教員作成テスト	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	総まとめ(ミニテスト)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 総まとめ(レポート提出)	教員作成資料	講義内容の復習
	各コマにおける授業予定	総まとめ(レポート提出)		